

同志社大学学術リポジトリの概要

同志社大学学術リポジトリの歴史

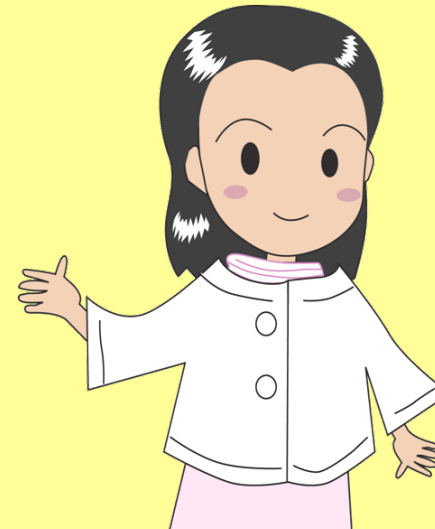
【2000年度】
学術情報電子化公開システム稼動
(富士通 iLisSURF)
→紀要・貴重書画像の公開をスタート

【2005年度】
学術資料電子化公開システムのリプレイス
(富士通 iLisSURF e-lib)

【2006年度】
同志社大学学術リポジトリとして名称変更(2007.2.26)
●利用要綱の策定
(教務部・研究開発推進機構との連携)
●ホームページの作成



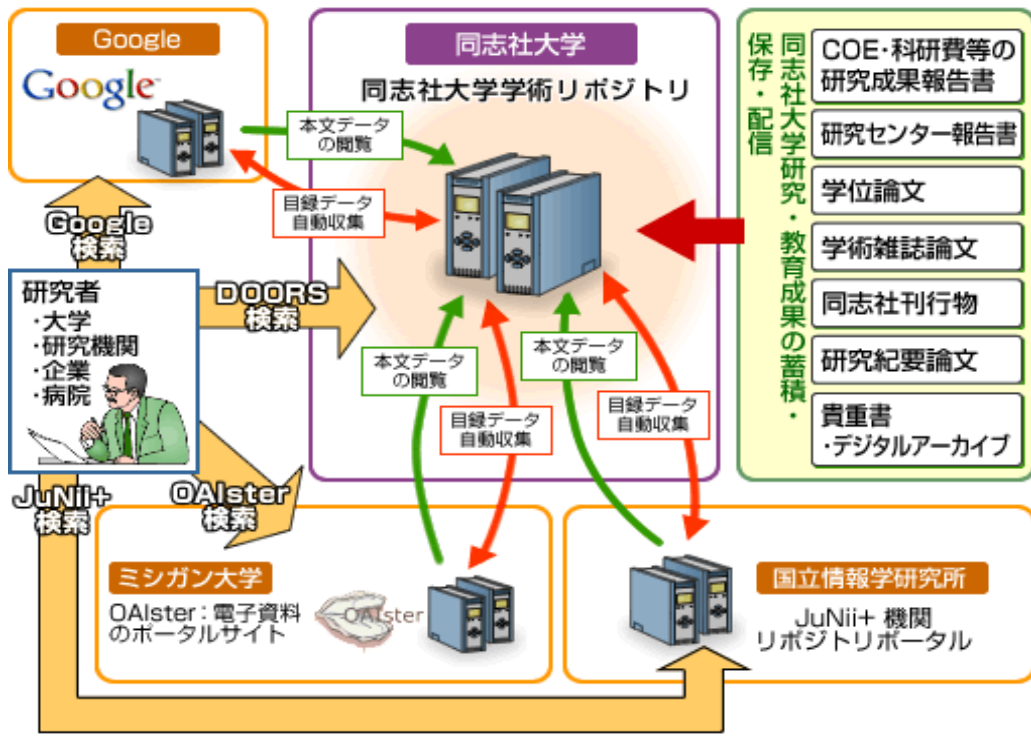
【2007年度】
●博士論文要旨・研究センター報告書の登録
●OAI-PMH対応
●検索・結果画面の英語版対応



同志社大学学術リポジトリとは？

本学の学部、研究科、研究所、センター及び研究センター群に所属する教職員・大学院学生等の研究者及び研究プロジェクトが生成した電子的形態の研究成果・教育資源等の学術コンテンツを一元的に収集・蓄積・保存し、無償でネットワークを通じて世界に向けて情報発信を行うシステムです。
登録されたデータは、本学の蔵書検索システムであるDOORSで検索できる他、国立情報学研究所のJuNii、ミシガン大学のOAIsterなどからの検索表示させることが可能です。

同志社大学学術リポジトリ構成図



現在のリポジトリ収録状況

学内紀要

24タイトル、10,489論文
(9,069件の本文)

研究センター報告書

164論文

貴重書画像

277タイトル、29,185コマ

博士論文(要旨)

54論文

(2008.5.30現在)



図書館業務システム

メタデータ(図書・雑誌と共通)



【メタデータ登録】

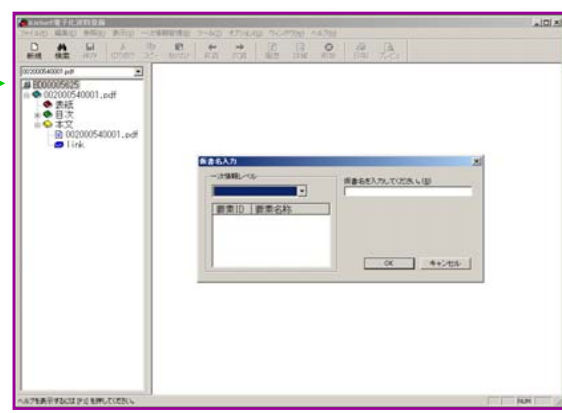


リポジトリシステム

本文(PDF)を格納 / 独自の検索システム有



【PDF登録】



リンク

書誌検索

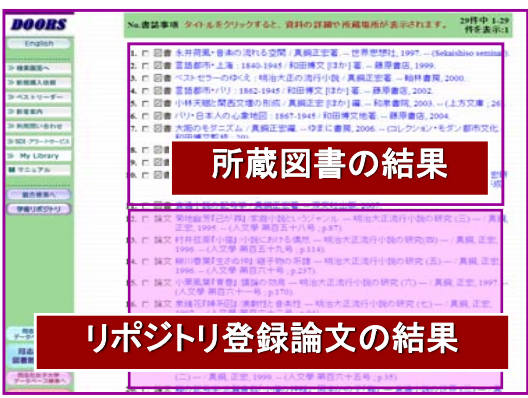
書誌検索

本文表示

OPAC(DOORS)

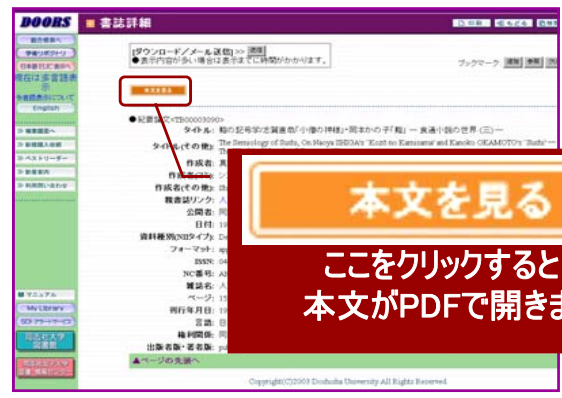
検索・結果表示(図書・雑誌と共通)

<検索結果一覧>



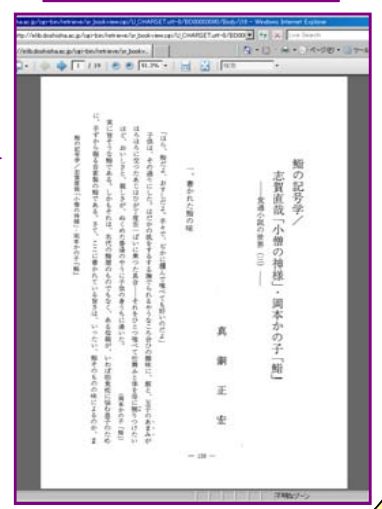
【検索・閲覧】

<書誌詳細>



本文を見る
ここをクリックすると、
本文がPDFで開きます

<本文表示>



●検索・結果画面の英語版対応

検索画面

<日本語版>



ここで日本語表示と英語表示が切り替え可能になりました

<英語版>



結果画面

<日本語版>



<英語版>



●博士論文要旨・研究センター報告書の登録

紀要、貴重書・デジタルアーカイブなどに加え、博士論文要旨、研究センター報告書もリポジトリ登録を始めました



●OAI-PMH対応

OAI-PMHの対応を始め、Google、Juiii+、OAIsterなどでリポジトリ検索が可能になりました

